

令和 2 年産 紀南の梅産地情報（南高）

2020/06/03

1. 小梅・古城は 5 月中旬から出荷が始まったが、4 月下旬から 5 月上旬にかけて降水量が少なく小玉傾向で推移し、出荷の終盤を迎えている。南高は早場では 5 月下旬から出荷が始まっており、ピークは 6 月 6 日の梅の日頃を予想している。



2. 5 月 21 日の定点調査では、南高の着果数は前年・平年より少なかった。

■ 定点調査の着果数（枝径 2 ㍉の枝当たり）と着果率

品 種	令和 2 年				令和元年		平年（10 年間）	
	着果率	着果数	前年比	平年比	着果率	着果数	着果率	着果数
南 高	6.3%	17 果	51%	57%	13%	34 果	10.2%	30 果

3. 5 月 29 日時点の南高の実肥りは、35.7 mm と平年並みとなっている。
4. 6 月 3 日時点の南高の生産予想量は 16,020 トン（前年比 75%、平年比 72%）を見込んでいるが、少雨の影響により落果が助長されているため、今後の気象条件によっては更に生産量が減少することも想定される。
5. 結実後の気温は、5 月上旬・中旬は平年よりやや高くなったが、下旬は平年並みとなった。降水量は、5 月上旬は平年より少なく、中旬に平年を上回る降雨があったが、下旬は再び平年より少なかった。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	2 年	元年	30 年	平年	2 年	元年	30 年	平年
5 月上旬	19.0	17.0	17.5	18.3	15.5	15.0	196.5	68.7
5 月中旬	19.8	19.4	19.6	19.1	58.5	14.5	36.5	53.1
5 月下旬	20.6	20.9	20.4	20.6	8.0	89.0	37.0	51.3

南紀白浜気象データより